塩酸セフェタメトピボキシル 194mg(力価)*錠

溶出試験 本品 1 個をとり、試験液に崩壊試験法の第 1 液 900mL を用い、溶出試験法第 2 法 (ただし、シンカーを用いる)により、毎分 50 回転で試験を行う。溶出試験開始 120 分後、溶出液 20mL 以上をとり、孔径 $0.45~\mu$ m 以下のメンブランフィルターでろ過する。初めのろ液 10mL を除き、次のろ液 5mL を正確に量り、崩壊試験法の第 1 液を加えて正確に 100mL とし、試料溶液とする。別に塩酸セフェタメトピボキシル標準品約 0.03g(力価)に対応する量を精密に量り、崩壊試験法の第 1 液に溶かし、正確に 50mL とする。この液 2mL を正確に量り、崩壊試験法の第 1 液を加えて正確に 100mL とし、標準溶液とする。試料溶液及び標準溶液につき、紫外可視吸光度測定法により試験を行い、波長 263nm における吸光度 AT 及び AS を測定する。

本品の 120 分間の溶出率が 85%以上のときは適合とする.

セフェタメトの表示量に対する溶出率(%)

$$= W_{S} \times \begin{pmatrix} A_{T} & 1 \\ \times & \times & 720 \\ A_{S} & C \end{pmatrix}$$

W_S: 塩酸セフェタメトピボキシル標準品の量 [mg (力価)]

C:1錠中のセフェタメトの表示量[mg(力価)]

塩酸セフェタメトピボキシル標準品 塩酸セフェタメトピボキシル標準品(日局).

^{*}セフェタメトとして